

つばさごーごー 28355!

アイドルマスターシャイニーカラーズ
対戦型カードゲーム
『28355!』（つばさごーごー！）
説明書

■ 概要

音楽フェス番組のオーディションが開催されますよ～！

プレイヤーはプロデューサーとなってアイドルを育て、
オーディションに参加させて出場を勝ち取りましょう！

番組のオーディションではVocal/Dance/Visualそれぞれのジャンルで審査が1回ずつ行われ、ジャンルごとに全員がアイドルを1人ずつ参加させて競い合います。その時流行のジャンルでいい成績を出せば、より高い評価を得られるでしょう。

一番多く評価☆（勝利点）を得たプロデューサーの勝利です！



■ 内容物

アイドルカード 66枚（16人×4種類+特殊2枚）

アイドル紹介カード 4枚

スコア記録カード 5枚

スコアマーカ―用キューブ 5個（赤/青/黄/黒/白）

汎用キューブ 2個（緑/黄緑）

エントリーチップ 25枚

（1人分 [Vo/Da/Vi] [NO ENTRY] [NO ENTRY] × 5色）

■ 準備

プレイ人数…推奨4人

3人、5人プレイもサポートしています。

（4人の時と変える部分は説明書中で併記しています。説明書9p「4人以外で遊ぶ時」も参照してください）

プレイヤー毎にカードを最大で縦5枚・横5枚並べるスペースが必要です。
多少広めの場所を用意すると遊びやすいでしょう。

あらかじめエントリーチップとスコアマーカ―用キューブとスコア記録カードを色ごとに分けてプレイヤーに配っておきます。

■ ■ アイドルカードについて

アイドルカードは大きく分けてVoDaViとSkの2種類があります。

● Vo (ボーカル) / Da (ダンス) / Vi (ビジュアル) カード



①ジャンル … カードのジャンルを表します。

②名前 … アイドルの名前です。

③ユニット情報 … アイドルが所属するユニットの名称とアイコン、ユニットのメンバー数が書かれています。

● Sk (スキル) カード



Skカードはジャンルを持っていません。

(「Sk」はジャンルではありません)

④効果 … アイドルのスキル効果が書かれています。

カードによっては効果発揮のための条件が記載されていることもあります。

⑤LINKアピール … Skと同じユニットのアイドルを揃えることで発揮される『LINKアピール』の効果です。

アイドルは全16人で、アイドル1人につきそれぞれVoDaViSkの4種類のカードがあります。

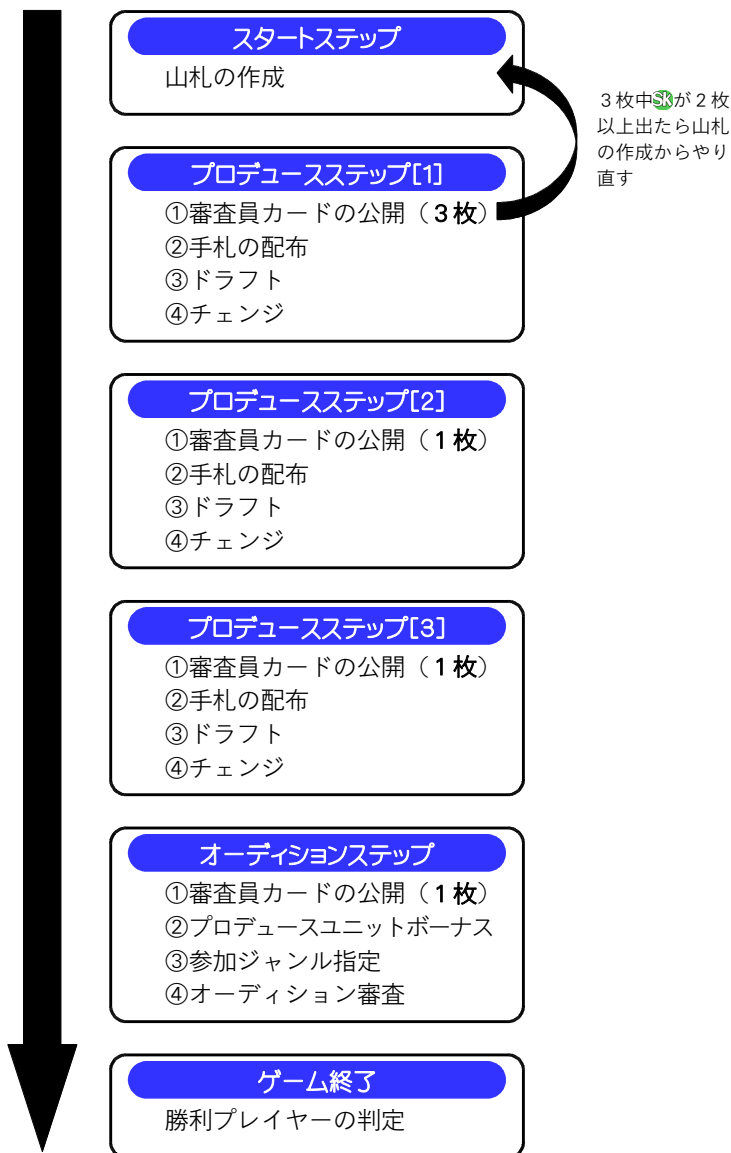
それに加え、Skのみの特殊なカード《Sk^{つばさ}283プロ》、《Sk七草はづき》があります。

アイドル紹介カードはゲームでは直接使用しません。ユニットにどのアイドルが所属しているかの確認にご利用ください。

ゲーム中、カードの効果でアイドル名やジャンルを指定することがあります。その際にアイドル紹介カードや汎用キューブをマーカーとして使うとわかりやすいです。

■■ ゲームの流れ

このゲームでは各ステップで全てのプレイヤーが同時に行動します。



■■ スタートステップ

アイドルカード66枚をよくシャッフルし裏向きで中央に置き、山札とします。

■■ プロデュースステップ

プロデュースステップはアイドルを育成するステップです。オーディションで勝てる様により高い発揮値を目指してアイドルを育成していきましょう。

プロデュースステップは3回に分かれています。『①審査員カードの公開』で山札をめくる枚数以外は全て同じ内容です。

①審査員カードの公開

山札から3枚(※)めくり、場の中央に表向きで置きます。この時公開されたカードが3枚中2枚以上SKだった場合は、カードを山札に戻してスタートステップからやり直してください。

※プロデュースステップ2回目以降は1枚のみめくりします。2回目以降はSKが出てそのまま続けます。

この中央の表向きのカードを審査員カードと呼びます。

審査員カードによる「流行」の形成

審査員カードのVoDaVi枚数で「流行」が形成されます。枚数が多い方から順に「流行1位」～「流行3位」、公開されなかったジャンルは全て「流行外」です。

中央には最終的に6枚カードが置かれます。ジャンル枚数が同数の場合は同順位の流行とし、SKは流行に数えず記載も無視します。

例1) 中央にVoVoDaDaViSKが公開された場合、「流行1位」はVoとDa、「流行2位」はViとなります。

例2) 中央にVoVoVoVoDaDaが公開された場合、「流行1位」はVo、「流行2位」はDaとなり、Viは「流行外」となります。

流行はオーディションで獲得できる評価☆(勝利点)の数に影響します。

②手札の配布

山札からプレイヤーそれぞれに手札を配ります。

プレイヤー人数によって手札の枚数を変えてください。

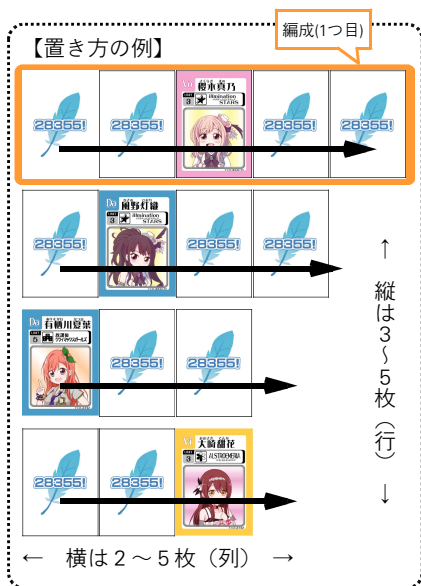
3人～4人 … 5枚

5人 … 4枚

③ドラフト

ドラフトは以下の手順で行います。

[1] 手札から1枚だけ自分の手元に裏向きで置きます。置き方にはいくつかルールがあります。



・カードは**右**に並べて置いていき、この横の並び1行を『**編成**』と呼びます。1つの編成には最低2枚、最高5枚のカードを置くことができます。

プロデュースステップ2回目・3回目では前の回の続きからカードを置いていきます。

・2枚以上であれば、5枚並べなくても好きなタイミングで次の編成を作り始めることができます。「改行」することで次の編成に移ります。

・一度作り終えた編成にカードを追加で置くことはできません。

・ドラフト途中で5つめの編成に5枚カードを置いてしまった場合、以降の

カードは手元に置かず脇に避けてゲームから除外します(例：2/2/2/2/5枚と並べた時の、残りの2枚)。

・1枚だけの編成は編成として扱われず、後述するオーディションやユニットボーナスの対象外となります(例：5/4/5/1枚と並べた時の最後の行)。

[2] 残りのカードを**左隣**(※)のプレイヤーに裏向きで渡します。この時、自分の右隣のプレイヤーから同じように手札が渡されることとなりますが、**まだ受け取らない**でください。

※プロデュースステップ2回目では右隣に、3回目では再び左隣に渡してください。

[3] **今手元に置いたカード**を表向きにするかしないかを全員宣言し、するを選んだプレイヤーは**表向き**にしてください。

- ・ 1編成（1行）に**1枚だけ**、表向きにしなければなりません。
それは1編成中であれば1枚目から5枚目のどれでもかまいません。
- ・ 表向きにしたカードを『^{プロデュース}pアイドル』と呼びます。オーディションはこの『^{プロデュース}pアイドル』で他の^{プロデュース}プロデュースカードと競い合います。
- ・ 裏向きのままにしたカードは『^{サポート}sアイドル』と呼びます。『^{サポート}sアイドル』には同じ編成の『^{プロデュース}pアイドル』の発揮値を上げる役割があります。

[4] 隣から手札を受け取り、手札が無くなるまで [1] から繰り返します。

④チェンジ

自分がプロデュースしてオーディションに出るアイドルは、全員別のアイドル（別名）でなければなりません（1つの編成内に同名アイドルが複数いることや、他プレイヤーとpアイドルが重複することはOKです）。

自分のpアイドルに同じアイドルが2人以上編成されている場合、この重複をドラフト終了後に『チェンジ』で解消します。

より後に編成した（下の行の）pアイドルをそのままにして、前に編成した（上の行の）pアイドルを裏返し、そのpアイドルと同じ編成内の別のカードを表向きにして新しいpアイドルとします。

※注意1：チェンジの結果別のアイドルの重複が発生した場合、再びチェンジを行ってこれを解消してください。

※注意2：チェンジを行ってもアイドルの重複が解消できない場合は、「前に編成した」pアイドルを裏返すことだけ行います。

（その編成はpアイドルがいなくなります）

【チェンジ例】



プロデュースステップ2回目のドラフト終了時に《**Vo**櫻木真乃》と《**Sk**櫻木真乃》で真乃が重複した。



前に編成した《**Vo**櫻木真乃》を裏返してサポートアイドルにして、代わりに同編成内の《**Da**風野灯織》を表向きにしてプロデュースアイドルにした。

●発揮値について

オーディションでは発揮値の一番高いpアイドルが勝者となります。

- ・VoDaViカードはそれぞれVocal/Dance/Visualの発揮値1点となります。
- ・pアイドルがVoDaViカードの場合、そのジャンルにさらに+1されます。
(プロデュースジャンルボーナス)
- ・pアイドルがSkカードの場合にはこのボーナスは得られません。
- ・編成中のカードは表向きになった時から(条件がある場合はその条件も満たした時)その効果が発揮され、裏向きになった時効果を失います。
 - sアイドルは後のオーディションステップで表向きになります。
 - pアイドルはドラフト時に表向きにした瞬間から効果を発揮します。
- ・Sk効果はそのSkカードの編成のpアイドルのみにかかり、効果や条件が別のカードを参照・指定する場合はその対象も同じ編成中のカードのみです。
- ・Sk効果発揮後にLINKアピール条件を満たしていた場合、LINKアピール効果を適用します。Skカードに記載されている③④⑤と同数以上のユニットメンバー(Skカードのユニット)がその編成に揃っていることでLINKアピール条件を満たします。同名は重複して数えられません。
- ・効果テキスト中のLINKは、そのSkカードのユニットの編成内の人数です。
こちらも同名は重複して数えられません。

【UPDATE!】『ありそうな質問』の【Skについて】4つ目も参照

【編成例1】



プロデュース



サポート

Vo=4+1(プロデュースジャンルボーナス)
=5
Da=1
Vi=0

Sk無しの基本的な編成です。Vo審査ではまあまあ競えますがSkありの編成が相手だと厳しいでしょう。イルミネが揃っていますがSkではないので特に効果はありません。

【編成例2】



プロデュース



サポート

Vo=2+1(プロデュースジャンルボーナス)
+3(Sk真乃)+3(Skめぐる)+3(Sk真乃LINK)
+3(SkめぐるLINK)=15
Da=3(Skめぐる)+3(SkめぐるLINK)
=6
Vi=1+3(Sk真乃)+3(Sk真乃LINK)=7

イルミネーションスターズのSkが2枚編成に入り、3人揃ったのでLINKアピール条件も満たすことができました。Vo=15はかなり強い発揮値です。Vo審査で負けることはほぼ無いでしょう。Vi審査に出てもそれなりに勝負ができるかもしれません。

■■ オーディションステップ

オーディションステップは評価☆（勝利点）を得るステップです。

①審査員カードの公開

山札から1枚めくり、場の中央に表向きで置きます。

（4人・5人プレイの場合は山札の最後の1枚をめくることとなります）

これで流行が確定しました。一番枚数の多いジャンルから順に流行1位～3位が決まります。SKは流行に数えません。

②プロデュースユニットボーナス

育成したpアイドルが同じユニットの時、オーディション審査で得られる☆とは別に☆を獲得できます。

3人ユニットが3人揃った…☆3

5人ユニットが4人揃った…☆4 5人ユニットが5人揃った…☆5

例) pアイドルが[V]櫻木真乃/Da風野灯織/Vi八宮めぐる/Da白瀬咲耶]の時は、イルミネーションスターズが揃っているので☆3を獲得します。

3人ユニットの時に4(5)人目がいてもかまいません。

③参加ジャンル指定

各プレイヤーはpアイドルにエントリーチップを1つずつ裏向きに置いて、pアイドルをどのジャンルの審査に参加させるか決めてください。

NO ENTRYのチップを置いたアイドルは審査には参加しません。

④オーディション審査

全員エントリーチップを置き終わったら、低順位の流行から審査を行っていきます。同じ順位の流行が同数の場合は、審査員カードとして先に登場したジャンル順で審査を行ってください。流行外の順番は全員同意の下自由に決めてください。

【UPDATE!】実際にはどの順番で審査を行っても最終的な結果は変わりません。[→参考:オンラインQA-17]

審査する流行のジャンルにエントリーしたpアイドルがいる編成のsアイドルを表向きにし、発揮値を計算します。審査ジャンルの発揮値が最も高いアイドルがそのジャンルの1位となり、流行に応じた☆を獲得します。

流行で得られる評価☆は以下の通りです。

流行1位…☆5 流行2位…☆3 流行3位…☆2 流行外…☆1

同点の場合は、同点だったアイドル全てが流行に応じた☆を獲得します。例えば流行1位で発揮値が最も高いアイドルが2人いた場合、2人とも☆5を得られます。

オーディション審査はVoDaViで1回ずつ、合計3回行います。

■■ ゲーム終了

VoDaVi全ての審査後、評価☆の合計が最も高いプレイヤーが勝利となります。あなたのアイドルが番組で圧巻のパフォーマンスを披露します！

合計☆が同数の場合は同着勝利とします。

■■ 補足事項

- 自分の裏向きのカードは、ゲーム中いつでも自由に内容を確認できます。
- カードテキストの記述とルールが矛盾した場合、カードテキストを優先します。

■■ 4人以外で遊ぶ時

4人で遊ぶ時と比べてゲームバランスが多少変わります。

●3人で遊ぶ

4人で遊ぶ時と同じように進行してください。

4人で遊ぶ時と比べて1人分(15枚)のカードが使用されずゲーム終了まで山札に残るため、ゲーム中に登場しないカードが出てきます。ゲーム中はそのカードが何かかわからないため、場合によってはユニットを完成させることが不可能な組み合わせになることがあります。

●5人で遊ぶ

プロデュースステップで配る手札を5枚ではなく4枚にしてください。

4人で遊ぶ時と比べてプロデュースステップ1回で編成するカードが4枚になり、全体では1人分のカードが15枚から12枚に減ってしまうため、5人ユニットを揃えるのが難しくなり3人ユニット有利な展開になることが予想されます。

●それ以外

3人で遊ぶ時と同じような問題はありますが、2人で遊ぶ事も可能です。

追加ルールとして別紙【1人用追加ルール】【2人用追加ルール】も用意しています。

■ ■ ありそうな質問

【編成について】

● 1つ目の編成にカードを4枚置いて2つ目の編成を作り始めた。1つ目の編成に後から5枚目のカードを置くことはできる？

→できません。一度次の編成を作り始めたら後戻りはできません。

● 1回のプロデュースステップで3枚pアイドルを配置（2枚改行を2回すれば可能）して、それが全て同名アイドルだった。チェンジはどうする？

→1枚目と2枚目どちらを先にチェンジしてもかまいませんが、結局両方ともチェンジしなければいけないため同じ結果になります。

【SKについて】

● アンティーカのSK効果でサポートを裏向きにしたらアンティーカのユニットメンバーが3人になった。LINKアピールは発揮する？

→しません。SK効果発揮後にLINKアピール発揮条件をチェックします。

● アンティーカのSK効果でSKカード自身を裏向きにできる？

→できます。ただし裏向きにした時点でSK効果自体が失われるため、効果を得られません。裏向きにすることは効果ではなく条件のため、効果が失われても再び表向きには戻りません。

● アンティーカのSK効果で裏向きにしたサポートアイドルは、アルストロメリアのSK効果の「サポート枚数」で数えることができる？

→できます。「サポートアイドルである」ことはカードの表裏を問いません。

● アンティーカのSKのLINKアピール条件で「表向きにする」って何？

→SK効果で裏向きになったカードを再び表向きに戻すということです。普通はpアイドルジャンルや審査ジャンルと関係ないカードを裏向きにするので、それが表向きに戻っても特に変化はありませんが……。

● 《SK田中摩美々》について詳しく教えて？

→審査になったら、まず全プレイヤーの参加アイドルの発揮値を計算してください。この時点で《SK田中摩美々》を含んだ編成の発揮値がジャンル内1位であれば効果を省略してもかまいません。（してもしなくても結果は同じため）

1位でないなら、SK効果の「審査員カードとこのカードを混ぜてランダムで1枚引く」を行います。1/7の確率で運良くこのカードが引けたら、《SK田中摩美々》を含んだ編成はその発揮値がいくつでも「ジャンル内1位の発揮値と同じ」として扱い、つまり同点になります。単独1位にはなれないという点には注意してください。（《SK田中摩美々》の「編成の発揮値を上書きする効果」で他のSK効果による発揮値加算の意味が無くなるため）

このカードが引けずLINKアピール条件を満たしている（アンティーカが4人以上いる）なら、一旦引いたカードを戻してからLINKアピール効果の「審査員カードとこのカードを混ぜてランダムでLINK枚引く」を行います。

● 《SK白瀬咲耶》と《SK杜野凛世》の違いがよく分からない。

→ pアイドルにした時に特に効果の違いが出てきます。

《SK白瀬咲耶》はpアイドルにしてもsアイドルにしても、どのジャンル審査でも発揮値に+3します。

《SK杜野凛世》はpアイドルのジャンルに+4します。このカードをpアイドルにしてしまうと自身がジャンルを持っていないため、発揮値は+0です。つまりサポートアイドルにした方が得です。

● 放課後クライマックスガールズのSK効果で《SK七草はづき》をSK枚数に数えることはできる？

→ できません。《SK七草はづき》は効果適用時からSKではなく選んだジャンルのカードとして扱われます。

● 《SK283プロ》をプロデュースステップで表向きにした（pアイドルにした）ので効果でアイドル名を指定し、その後チェンジで裏向きになってオーディションステップでまた表向きになった。効果はどうなる？

→ 1回目の効果は失われているので、再びアイドル名を指定してください。1回目と別のアイドルを指定することも可能です。これは《SK七草はづき》も同様です。

■■ スペシャルサンクス

- ・本ゲームを作るきっかけになった、ボードゲーム会 #アイマスボードゲーム の主催 (@tottoko_os) 及び参加者の方々
- ・テストプレイにご協力頂いたボードゲーム会 #卓上遊戯交響楽 の主催 (@tgsymphony) 及び参加者の方々
- ・アイマスボードゲーム制作の先輩として色々のご教示頂いた、サークル【マンボウ・ザ・グレート】(『むりくぼ』『アベナナジュウナナサイF』など)、【96組】(『iDOL ST@GE BATTLE』) の方々

■■ 奥付

発行日 2019/2/24 (歌姫庭園18)

制作 さんかくスパイス

代表 yas (Twitter: @yas8214)

Webサイト <https://yas8214.sakura.ne.jp/sankakuspice/>

イラスト (敬称略)

イルミネーションスターズ・アンティーカ

あゆみトオル (Twitter: @aym10R)

放課後クライマックスガールズ・アルストロメリア

・七草はづき

みやまき (Twitter: @_miyamaki_sm_)

カード・パッケージ印刷 (株)ポプルス



【アイドルカードSk効果一覧】

名前	Sk効果	LINKアピール効果
★イルミネーションスターズ		
<small>さくらぎ まの</small> 櫻木真乃	Vo + 3 / Vi + 3	Vo + 3 / Vi + 3
<small>かざの ひおり</small> 風野灯織	Da + 3 / Vi + 3	Da + 3 / Vi + 3
<small>はちみや</small> 八宮めぐる	Vo + 3 / Da + 3	Vo + 3 / Da + 3
🌀アンティーカー		
<small>つきおか こがね</small> 月岡恋鐘	条件:サポート1枚裏向き ↳Vo + 4	条件:サポート1枚表向き ↳Vo + LINK
<small>みつみね ゆいか</small> 三峰結華	条件:サポート1枚裏向き ↳Da + 4	条件:サポート1枚表向き ↳Da + LINK
<small>ゆうごく まりこ</small> 幽谷霧子	条件:サポート1枚裏向き ↳Vi + 4	条件:サポート1枚表向き ↳Vi + LINK
<small>しらせ さくゆ</small> 白瀬咲耶	審査ジャンル + 3	審査ジャンル + LINK
<small>たなか まみみ</small> 田中摩美々	まみみアピール [1] ※	まみみアピール [LINK]
📺放課後クライマックスガールズ		
<small>さいじょうじゅり</small> 西城樹里	Vo + Vo枚数 + Sk枚数	Vo + LINK
<small>ありすがわ なつほ</small> 有栖川夏葉	Da + Da枚数 + Sk枚数	Da + LINK
<small>こみや かほ</small> 小宮果穂	Vi + Vi枚数 + Sk枚数	Vi + LINK
<small>そのだ ちよこ</small> 園田智代子	条件:VoDaVi全て編成 ↳VoDaVi + 4	条件:VoDaVi全て編成 ↳VoDaVi + LINK
<small>もりの りんせ</small> 杜野凛世	pアイドルジャンル + 4	pアイドルジャンル + LINK
🌸アルストロメリア		
<small>おおさき てんか</small> 大崎甜花	Vo + サポート枚数	Vo + サポート枚数
<small>くわやま ちゆき</small> 桑山千雪	Da + サポート枚数	Da + サポート枚数
<small>おおさき あまな</small> 大崎甘奈	Vi + サポート枚数	Vi + サポート枚数
その他		
<small>つばさ</small> 283プロ	アイドル名を指定し、その名前のカードとして扱う	
<small>ななくさ</small> 七草はづき	VoDaViを指定し、そのジャンルのカードとして扱う	

※まみみアピール[x]…審査員カードとこのカードを混ぜ、ランダムに[x]枚引く。このカードを引いたら、この編成は審査ジャンル内1位の発揮値と同じ数値として扱う。